

おたる10

OTARU CITY NEWSLETTER No.938

OCT. 2026
令和8年10月号
小樽市

広報

お

たる

10

OCT. 2026
令和8年10月号

小樽市



松前神楽の体験会に参加する子どもたち。ひゅ〜るり〜♪と響く笛や楽器の音に合わせ、子どもたちは伝統の舞に挑戦。受け継がれる松前神楽の魅力に触れていました。松前神楽の紹介は、裏表紙「見つけた！小樽！」に掲載しています。



- 02 特集 小樽で「働く」を応援します！
- 04 市民がつくる文化・芸術の祭典
～第77回小樽市文化祭へ行こう
- 04 市税の納付は納期限までに！
- 05 秋・冬は感染症が広がりやすい季節です！
- 05 10月15日～31日は秋の火災予防運動期間です

- 06 令和7年度決算報告
- 09 保健所でのお支払いが、もっと便利に！
- 10 情報パレット〜くらし、教育文化、健康、その他
- 18 ～おたる子育てけいじばん
- 20 見つけた！小樽！
【国指定重要無形民俗文化財『松前神楽』】

おたる10
毎月1日発行

発行・編集/小樽市総務部広報広聴課
〒(32)4111内線223、☎(27)4331
✉koho@city.otaru.lg.jp
※小樽市の市外局番は「0134」です。記載がない場合は、0134を付けておかけください。

小樽市役所
〒047-8660小樽市花園2丁目12番1号
☎(32)4111(代表)
執務時間：午前9時～午後5時20分

小樽市ホームページ
小樽市

広報番組

- ☐ テレビ
○小樽フラッシュニュース (STV)
毎週土曜日：午前10時25分
- ☐ ラジオ
○小樽市民ニュース(FMおたる/76.3MHz)
月～金曜日：午前9時40分ごろ
土・日曜日：午前9時53分ごろ
○明日へ向かってスクラムトライ！(同)
第1・3月曜日：午後2時
放送翌々日の水曜日：午後7時(再放送)
※FMおたるホームページからも聴くことができます。

住民基本台帳人口

(令和8年8月31日現在)
人口：10万838人
世帯数：5万9262世帯

防災関係の連絡先

小樽市消防本部 ☎(22)9137
小樽市水道局 ☎(22)8111
小樽警察署 ☎(27)0110

当番医の診療時間

	初日を除く 月～金曜日	祝日を除く 土曜日	日曜日、祝日 年末年始
午前7時 午前9時	夜間急病 センター	夜間急病 センター	夜間急病 センター
午後0時30分 午後2時	かかり つけ医等	かかり つけ医等	当番医
午後5時 午後6時	夜間急病 センター	夜間急病 センター	夜間急病 センター

当番病院は、テレホンサービス(録音による案内) ☎(22)4618または小樽市医師会のホームページで確認できます。
○サービス案内時間
土 曜 日：午前7時～午後2時
日曜日、祝日：午前9時～午後6時
※医療相談は行っていません。

DISCOVERED IN OTARU

見つけた！小樽！



国指定重要無形民俗文化財「松前神楽」

松前神楽は、約350年前に松前城内で松前藩の公式行事として奉奏され、その後、主に道南や日本海沿岸の地域に広がり、近年、小樽では保存会や神職が中心となり伝承しています。現在、市内では神社の例大祭などで公開されており、その舞や笛の音色、太鼓の響きは、人々を惹きつけています。また、松前神楽小樽保存会と教育委員会が連携し、小樽市民俗芸能伝承事業として、小学生などを対象に、松前神楽の体験会や発表会を通した後継者の育成に取り組んでいます(表紙参照)。

10月24日(土)午後1時からは、松前神楽の合同公演が、小樽市民センター(マリンホール)で開催されます。小樽、松前、函館、福島の保存会で構成される松前神楽北海道連合保存会の合同公演が小樽で開催されるのは、平成30年以来、8年ぶりとなります。ぜひ、皆さんのご来場をお待ちしております。

【申し込み先】 <https://www.siomigaoka.com/matumaekagura>
(上の二次元コード)

今月の「まちの写真館スマイル」は休載です。

創立105周年記念 個人ローン特別金利プラン

—令和8年12月2日が当金庫の創立105周年記念日です—

マイカー	変動金利 保証料込 固定金利	最優遇 年2.75%~3.55%
教育	変動金利 保証料込 固定金利	最優遇 年3.65%~4.05%

マイカー・販売系化スペシャル金利取扱中！
電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車の購入(中古車を含む)及び付帯費用にご利用いただけます。なお、付帯費用のみはご利用いただけません。

変動金利
保証料込
年1.95%

当金庫に預金口座があれば、スマホ・PCで完結できます！

保証会社：一般社団法人しんきん保証基金
金利適用期間：令和9年1月31日(日)まで
【ご留意事項】

- 当金庫及び保証会社の審査結果によっては、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。
- 金利の適用条件・商品内容の詳細等については、ホームページをご覧ください。右記連絡先にお問い合わせください。
- 左記金利は令和8年10月1日現在のもので、期間中でも金利を見直す場合がございます。

商品内容の詳細
返済額の試算、
仮審査申込みは



北海道信用金庫
HOKKAIDO SHINKIN BANK
北海道信用金庫テレホンバンク
0120-865-634
(平日9:00~17:00)
<https://www.shinkin.co.jp/hokkaido/>

小樽で「働く」を応援します！

～働く人も、学生も、企業も。市の支援制度のご紹介～

「学生・若者」のあなたへ

企業見学バスツアー

市内企業を訪問し、仕事内容や職場の雰囲気を見学。地元企業の魅力を体感！



企業出前講座

企業で働く先輩社員が学校へ訪問。仕事のやりがいやリアルな話が聞けます！

新入社員研修

社会生活におけるストレスとの向き合い方を学びながら、同世代の仲間と交流（詳細は本誌 17 ページを参照）。

合同企業説明会（高校生向け）

市内企業が集まり、仕事内容や職場の魅力を紹介！※合同企業説明会（一般向け）に参加することも可能です。

👉 次回は2月に開催予定！

企業出前講座参加者の声

小樽には、すごい取り組みをしている企業があることを知りました。

バスツアー参加者の声

元々、札幌での就職を考えていましたが、小樽の企業で働くのも面白そうだと思いました！

バスツアー参加者の声

進学を機に小樽に来て、まだまだ知らなかった小樽の企業の魅力を知ることができて良かったです。

「就職・転職したい」あなたへ

求職者向けセミナー

就職や転職に役立つスキルや知識を、実践的に学べるセミナー。



合同企業説明会（一般向け）

市内企業と直接交流できる就職マッチングイベント。

👉 次回は1月に開催予定！



おたるキャリアサポート（たるキャリ）

キャリアコンサルタントが就職や転職の悩みをサポート。

求職者向けセミナー参加者の声

AI は使ったことがなかったけれど、実際に先生が操作をして見せてもらったのでわかりやすかったです！



市では、「小樽で働きたい」「市内企業で活躍したい」という思いを応援するため、就職支援や人材育成、創業支援などさまざまな事業を実施しています。今回は、市内で働く人や企業を支える主な取り組みを紹介します。

お問い合わせ 商業労政課 ☎(32)4111内線262、☎(33)7432

「経営者・会社の総務人事・採用担当」のあなたへ

事業者向けセミナー

経営に役立つ、採用力の向上や販路拡大などの情報を学ぶ。

👉 次回は、魅力ある会社になる方法を学ぶ「魅力発信力向上セミナー」を10月20日(火)から開催！（詳細は本誌17ページを参照）



外国人採用セミナー

外国人材の採用や受け入れに関する制度や事例を学べるセミナー。

企業出前講座

学校へ出向き自社の魅力を学生へ発信！

新入社員研修

従業員に長く働き続けてもらうための研修です。

企業見学バスツアー

学生に会社見学をしてもらい、自社の魅力を知ってもらうイベントです。

「売れるモノ作り」販路拡大＆情報発信力サポート事業（伴走型支援）

商品開発や販路拡大、情報発信に関する課題を専門家が継続的にサポート。

合同企業説明会（一般向け）

求職者と直接交流できる就職マッチングイベント。

👉 次回は1月に開催予定！

さっぽろ圏奨学金返還支援事業

札幌市が指定する市内企業等へ就職し、さっぽろ圏に定住した方を対象に、奨学金返還を支援する制度（年間最大18万円を3年間支援）。

地方就職学生支援事業

首都圏の大学を卒業して、市内企業へ就職する学生に対して、交通費や移転費用を支援する制度。

「創業したい」あなたへ

創業フォローアップセミナー

創業後の課題解決や、事業の成長に役立つ知識を学べるセミナー。

あきんど小樽商人塾

創業に必要な知識や、実践的なノウハウを学びましょう。

詳しい情報はここから

小樽での就職・転職に役立つサイトをご紹介します。

小樽ジョブナビ

市内企業の情報や就職イベント情報をまとめて検索できます。



事業者向けセミナー参加者の声

人手不足の中、社内の環境整備によって生産性を向上させる好事例を学べました。

創業フォローアップセミナー参加者の声

補助金について学ぶことができました！



秋・冬は感染症が広がりやすい季節です！

【詳細】保健所健康増進課 ☎(22)3110、☎(22)1469



気温が下がり空気が乾燥する秋や冬は、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行しやすい季節です。令和7年度の小樽市の感染症発生動向調査によると、秋の早い時期からインフルエンザの流行が目立ち、ノロウイルスなどの感染性胃腸炎は、1月から3月ごろに流行が集中しました。毎年流行の時期や大きさは変わりますが、基本的な予防対策は同じです。一人一人が意識をして、感染症の発症予防と感染拡大防止に努めましょう。

感染対策6つのポイント

マスク着用と咳エチケット

混雑した場所へ行くときは、マスクを着用したり、咳エチケットに気をつけたりしましょう。

手洗い

せっけんを使った手洗いやアルコール消毒が有効です。

こまめな換気

窓を開けて換気をするのが難しいときは、換気扇をつけることも有効です。



適切な湿度を保つ

乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度（50～60%）を保つことが有効です。

ワクチン接種

ワクチンの最も大きな効果は重症化を予防することです。流行前にワクチンを接種しましょう。

からだの抵抗力を高める

十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。



10月15日～31日は秋の火災予防運動期間です

【詳細】消防本部予防課 ☎(22)9181、☎(22)9182



空気が乾燥し、暖房器具を使う機会が増えるこれからの季節は、火災が発生しやすくなります。消防本部では、防火意識の向上を図り、火災による被害を防ぐため、秋の火災予防運動を実施します。一人一人が火の取り扱いに注意し、火災のないまちづくりを心掛けましょう。

住宅用火災警報器の点検・交換をしましょう

住宅用火災警報器は、火災の発生をいち早く知らせ、逃げ遅れを防ぐための大切な機器です。平成23年から全ての住宅への設置が義務付けられています。設置から10年以上経過した警報器は、電池切れや故障等により、火災発生時に正常に作動しなくなる可能性があります。



火の取り扱いに注意して
安全な毎日を
守ってください！
消防本部公式キャラクター
「消防犬ぶん公」

点検

定期的な点検が大切です。本体のボタンを押す、または付属のひもを引いて作動確認を行いましょう。音声や警報音が鳴らない場合は、電池交換や機器の交換が必要です。

交換

交換の目安は10年です。設置から10年を経過している警報器は交換しましょう。設置時期が分からない場合は、本体に記載されている製造年を確認してください。

設置をお手伝いします

消防本部では警報器の設置支援を行っています。警報器を購入して用意すれば、消防職員が取り付けをお手伝いします。対象となる世帯など、詳しくは右の二次元コードをご確認ください。



市民がつくる文化・芸術の祭典～第77回小樽市文化祭へ行こう

【詳細】生涯学習課 ☎(32)4111内線7532、☎(33)6608



10月1日(木)から11月8日(日)まで、美術館をはじめ市内の各会場で、小樽市文化祭を開催します。美術や書道、写真、華道、盆栽などの展示のほか、お茶会、俳句・短歌・川柳大会、民謡や詩吟、越後踊り、バレエの舞台発表など、多彩な催しを実施します。文化祭は、市民の日頃の活動成果を発表する場であり、文化芸術に親しむことができる機会です。今年は押し花アート展や書道展のワークショップも開催予定。見るだけでなく、体験しながら文化の魅力に触れることができます。いずれも入場無料です。日程などの詳細は市ホームページ（上の二次元コード）または広報おたる9月号でご確認ください。昨年の来場者からは、「懐かしい情景に会えた」「作品のレベルが高く見応えがあった」などの声が寄せられています。芸術の秋、小樽の豊かな文化に出会える文化祭へ、ぜひお越しください。



市民の皆さんの力作が並ぶ美術館会場



文化の日には市民センター、市民会館でステージ発表も



市税の納付は納期限までに！

市税は、私たちの暮らしを支える大切な財源です。市税を安定的に確保するため、納税課では納期限までに納付がない場合、財産の調査や差し押さえなどの滞納処分を行い、厳正に対応しています。

【詳細】納税課 ☎(32)4111内線251～255、☎(22)5354



特別な事情があるときは相談を

市税は、定められた期限までに納めるのが原則ですが、災害、盗難、失業、病気などの納めることができない事情がある方には、納税相談に応じしています。滞納処分を受けることになる前に、早めにご相談ください。市では、今後も公正で公平な税の負担について、市民の皆さんの理解を得ながら滞納額の縮減に努め、収入の確保に向けて取り組んでいきます。

令和7年度 差し押さえた件数と市税充当額

差し押さえ財産	件数
預貯金	658件
給与・年金	85件
所得税等還付金	7件
その他債権	4件
不動産	0件
動産	4件
合計	758件
市税充当額	3782万円

令和7年度 納税課へ移管された 市税以外[※]の件数と徴収額

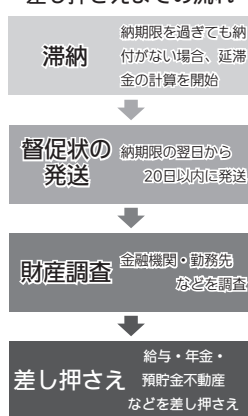
移管件数	36件
徴収額	955万円

※国民健康保険料、保育料、介護保険料、生活保護費返還金収入。

金融機関窓口以外での納付

- ・口座振替
- ・納税夜間相談窓口
- ・キャッシュレス納付

差し押さえまでの流れ



①一般会計

歳入 (681億836万円)	歳出 (668億522万円)	翌年度に繰り 越すべき財源※1 (69万円)	実質収支 13億245万円 (6年度からの繰越金を含む)
-------------------	-------------------	------------------------------	------------------------------------

歳入総額 681億836万円

歳入

歳出

歳出総額 668億522万円

▲市民一人当たり

225億9055万円
自主財源※2

455億1781万円
依存財源※3

市税

150億5248万円

22.1%

諸収入(貸付金元利収入など)

31億4708万円

4.6%

使用料・手数料など

43億9099万円

6.4%

国庫支出金

144億9612万円

21.3%

地方交付税

172億1968万円

25.3%

道支出金

46億914万円

9.4%

市債

49億7390万円

7.3%

地方譲与税など

42億1897万円

6.2%

民生費 保育所や高齢者施設、生活保護などの経費

282億9149万円 ▲27万8265円

総務費 庁舎の維持管理、戸籍管理、選挙などの経費

97億3225万円 ▲9万5723円

土木費 道路や公園の維持管理、除雪などの経費

77億973万円 ▲7万5830円

衛生費 保健所や葬斎場、ごみ処理などの経費

62億8618万円 ▲6万1829円

公債費 市が借りたお金を返済するための経費

47億263万円 ▲4万6253円

教育費 学校教育や図書館、生涯学習などの経費

39億533万円 ▲3万8412円

商工費 商工業や観光の振興などの経費

16億1049万円 ▲1万5840円

その他 雇用対策や農林水産、消防、議会などの経費

45億6712万円 ▲4万4921円

- ※1 年度内に完了しなかった事業の財源として、翌年度に使用するお金
 ※2 自主財源…市税や使用料・手数料など市で自ら調達できる財源
 ※3 依存財源…地方交付税をはじめとする国などからの支出金や市債などの財源

▲市民一人当たりの金額は8年3月末現在の人口(10万1671人)で割った金額

②特別会計

事業名	歳入	歳出	差引額
港湾整備事業	5億8856万円	5億8856万円	—
水産物卸売市場事業	3952万円	3952万円	—
国民健康保険事業	120億6187万円	120億212万円	5975万円
介護保険事業	153億1280万円	151億1785万円	1億9495万円
後期高齢者医療事業	27億570万円	26億1556万円	9014万円
計	307億845万円	303億6361万円	3億4484万円

③企業会計

事業名	収益的収支		資本的収支		年度末資金剰余 (不足)額※4
	収入額	支出額	収入額	支出額	
病院事業	132億7212万円	142億5771万円	10億387万円	14億3774万円	▲11億4401万円
水道事業	28億1614万円	25億7114万円	12億1944万円	23億2652万円	18億1947万円
下水道事業	35億3951万円	36億9865万円	22億5138万円	31億4105万円	4億9520万円
産業廃棄物等処分事業	1億9470万円	1億5660万円	—	—	16億6706万円
簡易水道事業	1億2847万円	9184万円	2819万円	5593万円	4566万円
計	199億5094万円	207億7594万円	45億288万円	69億6124万円	28億8338万円

※4 年度末資金剰余(不足)額…地方財政法に規定する資金の不足額の算定方法による額

令和7年度決算報告

7年4月から8年3月までの収支と実施した事業のほか、現在の小樽市の財政状況についてお知らせします。

7年度を振り返って
 7年度当初予算は、「まちの強みと民の力による未来を志向したまちづくり」をテーマとして、本市の持続力向上につながる六つのまちづくりの視点から、さまざまな課題の解決に向けて必要な施策を盛り込み、編成しました。
 また、国からの交付金を活用し、エネルギー・食料品価格

健全化判断比率等

実質赤字比率	黒字のため計上せず
連結実質赤字比率	黒字のため計上せず
実質公債費比率	3.4%
将来負担比率	23.2%
資金不足比率(病院)	4.1%

※実質公債費比率は25%、将来負担比率は350%、資金不足比率は20%以上になると財政健全化計画等の策定が義務付けられます。

なお、この決算報告は、現在、市議会で審議されています。
 決算の内訳
 一般会計は、福祉や教育、衛生などの行政運営における基本的な会計です。歳入・歳出の内訳は、7ページの「①一般会計」をご覧ください。
 予算編成に当たっては、燃料・光熱費や労務費、建設資材の高騰などにより歳出の増加が見込まれる中、事業を厳選し、必要な取組に予算を配分しました。
 決算では、地方消費税交付金や地方交付税などの歳入が予算を上回り、職員給与費や生活保護費等の扶助費、除雪費、他会計への繰出金などの歳出で不用額が生じたことから、実質収支は13億245万円の黒字となりました。
 また、この実質収支から6年度の実質収支を差し引いた単年度収支は11億218万円の黒字、単年度収支に財政調整基金への積立を考慮した実質単年度収支は12億4225万円の黒字となりました。

【特別会計】
 特別会計は、特定の事業について一般会計とは別に経理を行う会計です。市には7年度末現在で五つの会計があります。
 決算では、6年度に引き続き全ての特別会計が黒字となりました。各事業の決算額は、7ページの「②特別会計」をご覧ください。

【企業会計】
 企業会計は、企業経営の観点を取り入れ、各事業で独立した経理を行う会計です。水道事業など五つの会計があり、1年間の経営活動に伴い発生する収益的収支と、将来のための建設改良などの経営活動に要する資本的収支に分けて会計を行っています。
 各事業の決算額は、7ページの「③企業会計」をご覧ください。なお、各事業の資金の過不足額は、表中の年度末資金剰余(不足)額欄のとおりです。これは、年度末現在の資金状況を示す額で、7年度決算では病院事業において資金不足を生じましたが、そのほかの会計では資金剰余となりました。



保健所でのお支払いが、もっと便利に！

【詳細】保健所窓口のキャッシュレス決済：保健所保健給務課 ☎(22)3117、☎(22)1469またはデジタル推進室 ☎(32)4111内線471、☎(25)9955 / ペットの火葬手続き：保健所生活衛生課 ☎(22)3118、☎(22)1469



保健所窓口のキャッシュレス決済

10月1日から、保健所窓口での各種手数料やフッ化物塗布料金のお支払いにキャッシュレス決済を利用できるようになりました！現金を用意する手間がなく、スムーズに支払いが可能です。なお、郵便小為替や現金とキャッシュレス決済の併用はできません。

クレジット／デビット／プリペイド



電子マネー



コード決済



※上記に記載されているブランドまたはサービス名は、各社の商標または登録商標です。

ペットの火葬手続き

ペットの火葬手続きがオンラインでできるようになりました。

これにより、保健所の窓口へお越しいただくことなく、手続きを完了することができます。なお、これまでどおり窓口での申請手続きやお支払い、保健所への遺体の持ち込みも可能です。

10月1日から

①自宅スマホ・PCから申請し、そのままオンラインで決済する



②犬管理所へ遺体を持参する



※犬管理所では簡易祭壇でお別れが可能です。犬管理所は月・水曜日午後1時～4時 / 金曜日午後1時～2時

オンライン決済でスムーズ

市では、市民の皆さんが「いつでも」「どこでも」行政手続きを行えるよう、手続きのオンライン化を推進しています。今後は、手数料等のお支払いが必要な他の手続きについても、オンライン化を進めていきます。なお、既にオンライン化している手続きは「小樽市オンライン申請ポータルサイト」に掲載しています。

申請ポータルサイトはこちら▶



7年度に行った主な事業

人口対策

産後ケアの充実

助産師等によるデイケア型とアウトリーチ型ケアを実施。7年度からは、生後1年まで利用できる短時間のデイケア型を新設【産後ケア事業費 / 428万円】

おやこの集いの場を整備

親子の交流や子育て世帯の居場所となる集いの場を整備【おやこの集いの場整備事業費 / 5041万円】

放課後児童クラブの開設時間拡大など

開設時間の拡大、運営業務を民間事業者へ委託【放課後児童クラブ運営業務委託料 / 4億835万円】

教育用端末の更新

1人1台端末の計画的な更新と予備機の整備を実施。新端末は8年度から使用開始【教育用端末整備事業費 / 3億1701万円】

創業への支援

一定の要件に該当する新規創業者に対し、事務所等の賃料や内外装工事に関する費用の一部を補助【創業支援事業費 / 1150万円】

看護職員の確保を推進

医療機関紹介サイトの開設や学校訪問を通じて医療機関のPRを実施【看護職員確保対策事業費 / 217万円】

移住・定住の促進と関係人口の創出

移住者ミーティングや「おたる移住・起業『ひと旗』サポートセンター」の運営、親子ワーケーション等を実施【人口戦略推進事業費 / 857万円】

東京圏からの移住を支援

東京圏から移住し、就業要件に該当する方へ支援金を支給【移住支援事業費 / 600万円】

次世代を見据えたまちづくり

中小企業の省エネ化を支援

省エネルギー診断で提案された設備更新費用等の一部を補助【中小企業等省エネ推進補助金 / 974万円】

お問い合わせ
4111内線231、233、
☎(23)0675

財政課 ☎(32)

魅力を活かしたまちづくり

第3号ふ頭周辺を再開発

・基盤緑地を整備
市民や観光客が集うことのできる緑地を整備【基盤緑地整備事業費 / 2億5012万円】

・観光船ターミナルの利便性を向上

Wi-Fi環境やデジタルサイネージ、什器等必要な備品を整備【観光船ターミナル整備事業費 / 1225万円】

・観光船ターミナルを適切に管理

施設管理業務や除排雪などの管理運営を実施【観光船ターミナル管理運営経費 / 1017万円】

小樽産品の販路拡大を支援

商談会出展や新商品開発支援などを実施【小樽産品販路拡大強化支援事業費 / 1522万円】

活力を生み出すまちづくり

オーバーツーリズム対策を推進

警備員の配置による注意喚起を行うほか、関係機関と連携して対策を協議【オーバーツーリズム対策事業費 / 2614万円】

安全・安心なまちづくり

消防指令業務の共同化を推進

後志管内3消防本部が消防指令センターを共同で整備【後志共同消防指令センター整備事業費 / 13億5501万円】

暮らしを支えるまちづくり

自動運転EVバスの実証運行

市内バス路線網の維持に向け、実証運行を実施【自動運転EVバス実証運行事業費 / 3116万円】

物価高騰への対応

【おたるプレミアム付商品券事業費 / 2億710万円】

【学校給食費保護者負担軽減事業費 / 7225万円】

今後の財政運営

8年度の当初予算は、約14億円の財源不足が見込まれたことから、財政調整基金を取り崩し、収支の均衡を図りました。物価高騰や人件費の上昇が続く中、人口減少への対応や老朽化した公共施設の更新などに取組む必要があることから、今後とも収支改善の取組を進めるとともに、限られた財源を有効に活用し、事業の必要性や効果を見極めながら、将来にわたって安定した市民サービスを提供できるように取り組んでいきます。

【年度末の残高】

全会計分の年度末の残高は、市の借金に当たる市債が78億7318万円、契約により、将来支払うことが決まっている金額を示す債務負担行為が90億4759万円、市有財産（道路、橋、企業会計を除く）が18億3133万9033万円（うち、基金は1億1338万59万円）となりました。